

【インタビュー詳細資料】

稲垣啓太さん出演

オリジナルムービー「CHOPARD ALPINE EAGLE – SHIKKOKU」

【詳細】

— 本日の撮影はいかがでしたか？ 難しかった点を教えてください。

鷲を自分の手に乗せるところです。なかなか自分の手に鷲を乗せるなんてないですからね。いかに自分の手に上手く乗ってもらうのか、そしてどうしたら上手く見えるのかというところがすごく難しかったなと思います。時計を見せるにも鷲から時計に切り替わる瞬間だったり、どういう角度が一番綺麗に見えるんだろうか、そういったところを皆さんと模索しながら撮影させていただいたような感じです。

— 動画の見どころやこだわったポイントを教えてください。

アルプスの頂上というイメージだったのですが、本当に厳しい大自然の中、鷲が生きてきて、そんな中で生活している。僕も常に厳しい環境に身を置いて常に頑張っていきたいと思っているので、自分の環境と照らし合わせながら共感できる部分もすごく多かったので、すごく感慨深い撮影だったなと思います。

強さという部分では、どういう方向を向いたらより自分を強く見せられるのかがすごく難しかったのですが、自分は常に自然体で、それが自分の強さだと思っているので、常に強い自分を見せられるようにある意味常に自然体で、そんな想いを込めながら撮影させていただきました。

— 鳥類最強の鷲も登場し、“強さ”が1つのテーマである動画ですが

稲垣さんにとって強い人とはどういう人ですか？

周りの人を助けられるような、そういった気配りができるような人が強いと思います。肉体的な強さっていうのは、日頃僕は体を鍛えているので、少しずつ備わってきているのかなと思うのですが、そういう人を気にかけてくれる優しさというのは、常に自分が意識していないと自分の生活そのものがそういった行動に出てくると思うので、絶対に忘れないようにしたい部分です。意識はしているのですがまだまだできていないと思う瞬間もありますし、全部できるわけではないですが、自分の目が届く範囲で自分にできることがあれば力になっていきたいなと思います。そういった瞬間が生活している上でいくつかありますね。そういった時に動けるような人間でありたいです。

— すごくカッコイイ考え方ですね

ありがとうございます。

— “強さ”といっても色々な強さがあるかと思いますが、ご自身で一番強い部分を挙げるとしたらどこですか？

難しい質問ですね。でも信念という部分では曲げてはいけない部分があると思うんです。時代も色々変わっていきますし、自分がラグビー選手としてプレーしているルールも変わっていきますし、どんどん周りの環境も変わっていきますが、「自分は絶対にこれだ」という信念は絶対に曲げないようにしています。その意志の強さは持っていると思います。

—信念や意志の強さは、経験などから培われたものなのか、昔からそうだったのかどちらなのでしょう？

両方だと思います。両方なのですが、最終的に一番強い自信に変わる時ってどんな時なのかというのは、やっぱり自分が今まで積み上げてきたものが結果として表れたときですね。それは間違いなく自信に変わりますし、それが変わった時に自分のやっていることは間違っていなかったんだ、より自分の進むべき方向が見えるというか。それがどんどん上澄みされていって、より強い自信となっていく、そんなイメージです。

—常に強く威厳のある佇まいをされている稲垣さんですが、弱い自分になってしまうことはありますか？

あまり僕は迷ったりしないんですよ。練習や特に試合前でも緊張ってあまりないんです。でもメンタルコーチとミーティングをした時に「緊張しない人間はいないんだよ。どこかで必ず緊張を感じている。それを強がって“緊張していません”とかそれを言いきってしまうと自分を強く見せかけているだけで、本当の自分を受け入れてない」と言われたんです。「だからまず、自分は多少なりとも緊張しているんだろなと受け入れるところから始めなさい。そうすることでそこに対する準備というものができるようになる」と言われました。だから僕は試合前、緊張、パニック、そういったことにならないように準備をすごく大切にしています。

—事前の入念な準備が強さを保たれる秘訣なのでしょう？

僕はそうだと思います。試合でも仕事でもそうですが、自分がやってきたことしかそこには出せないと思っているので、それまでに自分がどれだけ準備していくのか、準備することができるのか、あとは準備してきたものを信じてそこで100%出すだけ。そう思えばやっぱり緊張しなくなりましたね。元々緊張はしていないと思っていたのですが、ある種自分の考え方を変えたというか。変に強がるのではなく、弱い部分を受け入れて、そこに対して準備してより強くしていくというイメージですかね。

—あまり緊張しないというのもラグビーを始められた当初からですか？

当初からそうでしたね。小さい頃からずっとスポーツをやってきて、練習・準備ってものの大切さを知っていたので、試合までに自分は何をしなきゃいけないのか、ということが自分の中で明確でした。それをやることによって試合で100%の自信を持って臨むことができた。その積み重ねが今に繋がっているんじゃないかなと思います。

—今回、アルパイン イーグルを付けてみていかがでしたか？

文字盤が、引き込まれるような黒。お聞きしたのですが黒よりも黒っていうのをイメージされているようで。そうやって何かを突き詰めていくというのがすごく好きなんですよね。そこに魅力を感じますし職人としてのこだわりを感じてすごく好きになりました。ベルトの部分も鏡面になっている部分となっていない部分にすごく強さを感じました。何回も見ちゃいますよね。

—「オシャレ番長」としても知られる稲垣さんですが

アルパイン イーグルをどのようなコーディネートに取り入れたいですか？

すごく力強い時計だと思うので、僕自身も体が大きくて強さっていう部分は自然体で出るのかなと思うので、服装はすごくシンプルかつスマートな服装に合わせたいと思います。フォーマルな服装にもすごく映えると思いますし、（時計の）黒をさりげなく見た時に「おっ」ってなるようなそんなイメージで着けさせていただけたらなと思います。

—ショパールは企業としてサステナブルにも強くコミットメントしています。

稲垣さんはサステナブルを意識して心がけていることは何かありますか？

全てをサステナブルの方向に持って行くのは難しいと思うんですね。でもやっぱり心がけが一番大事だと思っているので、スーパーマーケットに買い物に行くときにエコバッグを持つとか。僕は買い込む量が多いので、エコバッグを2つ持つて行くことがあるのですが、エコバッグを2つ持つてなるべくビニールを使わないとか。本当に小さなことですが、そういった積み重ねがやがて大きなことに繋がっていくと思うので、そういったマインドを持ち続けることが大切だと思っています。それは僕だけではなく多くの人がそういった小さな積み重ねをしていけばより大きなものになっていくと思いますし、そういった部分でも声をかけられるような人間になれたらいいなと思っています。

—4月は新生活が始まる出会いの季節でもあります。人生を変えた出会いはありますか？

妻と出会えたことです。それまで僕の考えていうのは凝り固まっていた、と言うんですかね、一つの方向に突き進む強さだけを求めていたのですが、妻と出会ったことでより違った考え方をもたらしてくれて。そうやって色々な考えをもたらしてくれた妻にも感謝していますし、忙しい中でも僕のことをサポートしてくれる妻にも感謝しています。だからこそ僕も忙しい妻のことを時間があればサポートしたいなと思います。

—SNSなどでもご夫婦で仲の良い写真が印象的で思いやりを持って過ごされている様子が伝わってきます。

恥ずかしいですね（笑）。妻ともよく話すのですが、2人で一緒にいる時間はすごく楽しいし好きだけれど、自分たちだけではなく、今回の撮影も沢山の人が関わってくださって成立しているものなので、そういった色々な人への感謝の気持ちは忘れてはいけませんね、というのはよく話していますね。そうやって感謝の気持ちと、先ほどお話しさせていただいたサステナブルの部分もそうですよね。1人だけではなく自分たちが住んでいるこの地球でこれから生活していくのは自分たちだけではなくですからね。どうやって残していくのか、そういったことも少しずつ考えながらやっていけたらなとはよく話しています。

—奥様に出会って考え方が変わったとのことですが、奥様からかけられて印象に残っている言葉などはありますか？

感謝の気持ち、ありがとうとかそういった部分はお互いによくかけているのですが、厳しい意見をくれるのが妻なんです。もちろん練習・試合に対してのそういった部分の意見はあまりないのですが、日常生活で「それは違うんじゃない？」とか。自分は何気ない感じで生活していても「それは他の人からするとちょっと違うんじゃない？自分のことを追求するのはいいけれどそれで他の人に迷惑がいくのは違うよ」（と言ってくれます）。そういった部分を厳しく言ってくれる人ってどんどんいなくなってくる感じがしています。僕は32歳ですが、厳しい意見をくれる人が少なくなってきたなと思います。たしかにこの歳になるとなかなかそういう人も減っていくと思うのですが、一番身近な妻がそういったことを気

にかけて言ってくれるので本当に感謝しています。“あ、このままじゃいけないな、初心に戻らないと”（と思います）。そんな厳しい意見をくれる妻に感謝しています。

—新生活を迎える方へエールをお願いいたします。

これから新しく社会に旅立っていくわけですが、きっと苦しいことも沢山あると思います。でもそんなときに自分が何でこの仕事をしているのか、この仕事をするために何が必要なのか、そういったことを考えながらやると成果が出た時に“これで自分がやっていることは正しかったんだな”とすごく自信に繋がると思います。その積み重ねがどんどん未来の自分を形成していくと思うので、色々なことにチャレンジして、失敗したらそこから学んでまたやり直せばいいだけだと思います。やり続ける、諦めない、そういった姿勢を絶対に忘れないでほしいです。応援しています！

—動画をご覧の方へのメッセージ

アルプスの頂上で厳しい環境の中生活している鷲と撮影させていただきました。その中で自分も今ラグビー選手として取り組んでいる厳しい環境の中頑張っていますので、すごく共感できる部分が多かったです。その強さを皆さんに感じていただけたら嬉しいです。そんな強さに意識が向くような動画となっているんじゃないかなと思っています。是非皆さんご覧ください！

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

(株式会社 CCPR 内) 担当:新庄

TEL:03-5459-0297/FAX : 03-5428-4647

携帯:050-5434-3027/Email : :shinjo@ccpr.jp